

製品名: CD8 アルファウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86842**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC,IP
反応性	ねずみ
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:2000,FC 1:200-1:500,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW:28 kDa; Observed MW:35-42 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD8 alpha
別名	Ly-2; Ly-B; Ly-35; Lyt-2; BB154331
遺伝子 ID	12525
SwissProt ID	P01731
免疫原	マウス CD8α の組み換えタンパク質

背景

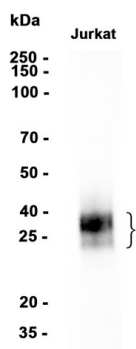
免疫応答において重要な役割を果たす膜内在性糖タンパク質。外部および内部からの攻撃に対する応答において多様な機能を発揮し

ます。T細胞においては、主にMHCクラスI分子・ペプチド複合体の共受容体として機能します。クラスIペプチドによって提示される抗原は細胞質タンパク質由来であり、クラスIIペプチドは細胞外タンパク質由来です。T細胞受容体（TCR）および抗原提示細胞（APC）によって提示されるMHCクラスIタンパク質と同時に相互作用します。そして、SrcキナーゼLCKをTCR-CD3複合体の近傍にリクルートします。

研究分野

-

画像データ



CD8 アルファウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Jurkat 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。